

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月21日

計画の名称	佐川町災害に強いまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐川町												
計画の目標	今後発生が予想される大地震による地盤変動が原因となって、甚大な被害が発生する可能性の高い盛土造成宅地において、基礎資料整理や現地踏査の結果に基づき、第二次スクリーニングの相対的な優先度を評価する第二次スクリーニング計画を策定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4年度当初)	中間目標値	最終目標値 (R4年度末)
1	第二次スクリーニング計画の公表率（ホームページ掲載）を0%から100%へ増加させる。 第二次スクリーニング計画を作成し、ホームページへ掲載する。 第二次スクリーニング計画を作成しホームページへ掲載した大規模盛土造成地数 / 大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	佐川町	直接	佐川町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査(サギノス工業 団地、霧生ヶ丘団地)	大規模盛土造成地安全性把握 調査(第二次スクリーニング 計画)	佐川町						3	-	
												小計						3	
											合計						3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として佐川町で実施	令和4年7月
	公表の方法
	佐川町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、変動予測調査（基礎資料整理、現地踏査、優先度評価）を実施し、第二次スクリーニング計画をホームページにて公表した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づき経過観察を実施し、経過観察の結果、異常が認められた場合は、改めて第二次スクリーニングの実施を検討する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%